

# みなさんの支援で こんなことができます



¥8,000



家庭の収入を増やすための  
カカオの農業訓練を  
1人の農家に実施できます



子ども1人の通学に必要な  
制服や学用品一式を  
支援できます



¥5,000

¥1,000

子ども1人の給食1か月分の  
支援ができます



認定NPO法人ACE <https://acejapan.org>

〒111-0053 東京都台東区浅草橋五丁目2-3 鈴和ビル2F

Email : [info@acejapan.org](mailto:info@acejapan.org)

TEL : 03-3835-7555

受付時間：平日10:00～17:00（土日祝休）

ACEは認定NPO法人です。ご寄付は寄付金控除の対象となります。



世界の子どもの

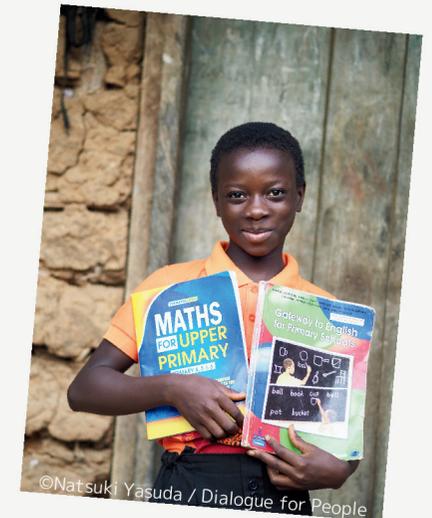
13人に1人が



学校にも行けず  
働いています。

遊ぶ、学ぶ、笑う。

そんなあたりまえを、  
世界の子どもたちに。



©Natsuki Yasuda / Dialogue for People

# ACE

—児童労働のない未来へ—



## 世界の児童労働者は 1億3800万人

(ILO/UNICEF：2025年発表推計)

児童労働とは、子どもが**義務教育を受けることを妨げる労働**や、18歳未満には法律で禁止されている**危険・有害な労働**を指します。農林水産業で多く見られ、カカオやコットンなど、私たちの身近な製品の生産過程でも起きています。主な背景は貧困ですが、低価格を追求し安価な労働力に依存するグローバルな経済構造も影響しています。

## ガーナ・カカオ生産地では 子どもの2人に1人が労働

日本がカカオの約7割を輸入しているガーナでは、カカオ生産地域の農家の子どもの約2人に1人が児童労働をしています。(\*)  
カカオ栽培は重労働です。ナタを使った作業でケガをしたり、重いカカオを運ぶことで成長途中の体を壊すなど、危険が伴います。  
(\*2020年シカゴ大学NORC調査報告書)



## 日本にも存在する児童労働

児童労働は遠い国だけの問題ではありません。日本でも、**建設現場で危険作業**をしていた17歳の少年が命を落とした事故や、来日させられた12歳の少女が**性的サービスを強要**された事件などが起きています。**JKビジネス**や**ブラックバイト**、**ヤングケアラー**の中にも、子どもの権利や成長が守られていないケースが指摘されています。子どもの自死や虐待の深刻な状況、精神的幸福度の低さも含め、日本でも子どものウェルビーイングが十分に守られているとは言えません。**子どもの権利**を社会全体で理解し、守ることが求められています。

ACEは、カカオの生産地から企業、政府、消費者まで、原料の生産から消費までのすべての過程に働きかけることで、児童労働のない社会を実現します。

### 原料生産地



### 現地での支援活動と制度づくり

ガーナのカカオ生産地で、危険な労働にさらされている子どもたちを守り、教育を支援する活動を行っています。



### 原料を使う 企業



### 協働プロジェクト・寄付つき商品

児童労働のないビジネスを広げるため、カカオを使うチョコレート企業との連携や、ビジネスと人権に関する企業の課題解決のサポートをしています。



### 消費者



### 啓発・情報発信

消費行動を変え、児童労働のない社会を支えるため、講演・イベントやキャンペーン等を通じて課題を知らせ、仲間を増やす活動をしています。



### 政府・ 国際社会



### 政策提言（アドボカシー）

児童労働を生まない仕組みを世界的に整えるため、グローバルレベル・国内レベルでの政策提言活動を行っています。

